

# 交換ポンプ ニューハイパワー

スーパー・ターボ900Z/1200Z用

スーパー・ターボ900Z+/1200Z+用

※本製品をご使用の際は、必ず同梱のバーツ類をご使用ください。旧式(交換ポンプハイパワー)のエルボ送水パイプなどを使用されますとフィルター本体へ正常に取り付けられません。

大切な飼育魚のために必ず一日一度は、フィルター・や飼育器具が正常に作動しているか確認してください。

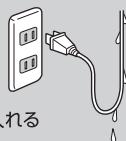
海水可 

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

## 警告

- 本製品はプラスチック製です。落とすと割れる場合がありますので、取り扱いには注意してください。
- 電源はAC100V(一般家庭用電源)を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、濡れた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もっていないか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
- 水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まない様にしてください。感電や漏電事故の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに接続した状態では、絶対に水槽内に手を入れないでください。水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になることがあります。
- 万一機器から煙が出ていたり、異臭、異音がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
- 本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 本書で指示のない箇所の分解や、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。(修理はお買い求めの販売店、または当社にご連絡ください)



## 注意

- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
- 揚水ポンプの放熱スリットをふさがないでください。火災や漏電事故の原因になります。
- 観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
- オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。
- 本製品の揚水ポンプに貼り付けてあるラベル「水位線」を必ず守り、水中では絶対に作動させないでください。また、空運転をしないでください。故障の原因になります。
- 大型魚を飼育する場合は、毎日、取り付け状態が正常か確認してください。ストレーナーに魚が当たったりすると、ポンプが外れて水がフィルター内に送り込まれずに、室内を濡らす恐れがあります。
- 水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や漏電事故の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジンなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは、十分に拭き取つてからご使用ください。シンナーや洗剤などは本製品だけでなく、魚や水草にも有害です。
- 本製品は40°C以上のお湯の中では使用しないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になることがあります。

KOTOBUKI

## 仕様

揚水ポンプ	無給油式空中タイプ・温度ヒューズ内蔵
定格電力	AC 100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	14W/12W
吐出量	50Hz 約13ℓ 1 分間あたり
	60Hz 約15ℓ

## 交換ポンプニューハイパワー保証書

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、6ヶ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、消耗部品の磨耗や劣化、お客様の過失による製品の割れおよび傷は保証の対象外になります。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。

1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
6. 家庭以外(船舶や車両などへの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 観賞魚の飼育以外の目的で使用したことによる故障、および損傷。
9. 異常水質による故障、および損傷。
10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
11. ステンレスシャフトなどを侵すケミカル剤および砂利を使用した場合の故障、および損傷。
12. 観賞魚用薬品以外の薬品を入れたことによる故障、および損傷。
13. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
14. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
15. 魚類など生物の死亡や病気、および水草の枯れ。
16. 本保証書の提示がない場合。
17. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
18. 本保証書の字句を書き換えられた場合。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

●保証修理をお受けになるとときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

●保証修理をお受けになるとときは、本保証書を提示してください。

●保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

●本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN.

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する

コトブキ工芸会社

〒632-0065 奈良県天理市武藏町511番1

<http://www.kotobuki-kogeい.co.jp/>

お客様相談窓口 ☎ 0743-66-2777

受付時間: 土日祝を除く、月~金曜日 AM9:00~12:00 PM1:00~4:00

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。

All Rights Reserved. Copyright © 2019 Kotobuki Kogeい Co., Ltd. 130619②

000297



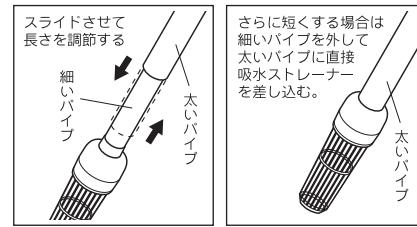
- 本製品を冬場など外気温が低いときに始動させると、プラスチック部分が外気温により収縮しており、若干吐出量が得られない場合もありますが、モーターが暖まると適切な吐出量になります。

## ■各部の名称

- ①カップリングゴム〔ニューハイパワー用〕  
(消耗部品) 品番…K-118
- ②ポンプケーシングセット〔ポンプ室〕
- ③インペラーニューハイパワー  
(消耗部品) 品番…K-119
- ④ストレーナーパイプセット
- ⑤吸水ストレーナー
- ⑥揚水ポンプ〔交換ポンプニューハイパワー〕
- ⑯エルボ送水パイプ(a)(b)(c)

## ■組み立て方

1.揚水ポンプⒶの部分は、組み立てた状態で入っていますので、④ストレーナーパイプと⑤吸水ストレーナーを差し込みます。④ストレーナーパイプをスライドさせて長さを調節します。さらに短くする場合は、④ストレーナーパイプの細いパイプを外し、太いパイプに⑤吸水ストレーナーを差し込みます。



2.⑯エルボ送水パイプを組み立てます。

●スーパーターボ900Zまたは900Zプラスをご使用の場合は(b)のパイプに(a)を差し込みます。

●スーパーターボ1200Zまたは1200Zプラスをご使用の場合は(c)のパイプに(a)を差し込みます。

※900Zまたは1200Zをご使用の場合は(a)を奥まで差し込みます、(a)と(b)の間を4mm程開けます。

※900Zプラスまたは1200Zプラスをご使用の場合(a)を奥まで差し込みます。

**A** 水漏れや抜けを防止する為、(a)と(b)の接続部分を多少硬目に製作しております。挿入しにくい場合は回しながら力を入れ押し込んでください。

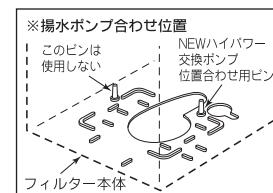
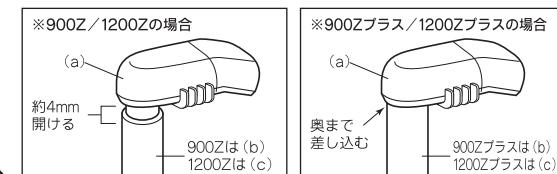
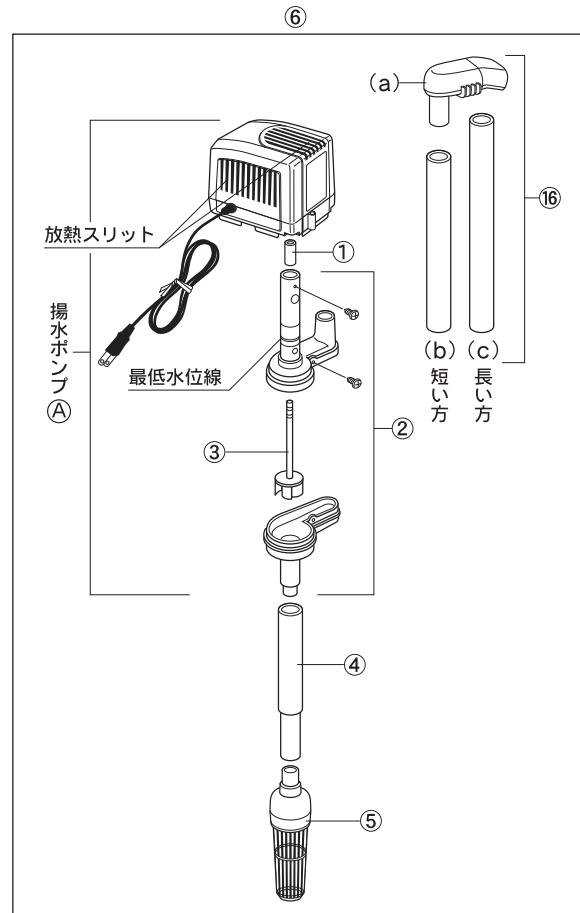
3.揚水ポンプⒶのポンプケーシング上部に⑯エルボ送水パイプを差し込みます。

4.組み立てた交換ポンプニューハイパワーをお手持ちのフィルター本体に取り付けます。

(揚水ポンプ側面手前の穴をフィルター本体のピンに差し込む)

5.水槽に水が入っているか確認します。(最低水位線よりも上に水を入れる)

6.電源プラグをコンセントに差し込んでください。



## ■お手入れの仕方

●ポンプ室は汚れた水をろ過槽へ運ぶために動いていますので、徐々に汚れがポンプ室内部に詰まり、回転が止まるといったこともあります。それを取り除くことで、また正常に回転が戻りますので、定期的に行ってください。

●揚水ポンプの放熱スリットにほこりが溜り、放熱が出来なくなると故障する恐れがありますので、定期的にお手入れを行ってください。(固く絞った柔らかい布で拭いてください。)

## ■ポンプ室の清掃は定期的に行ってください。

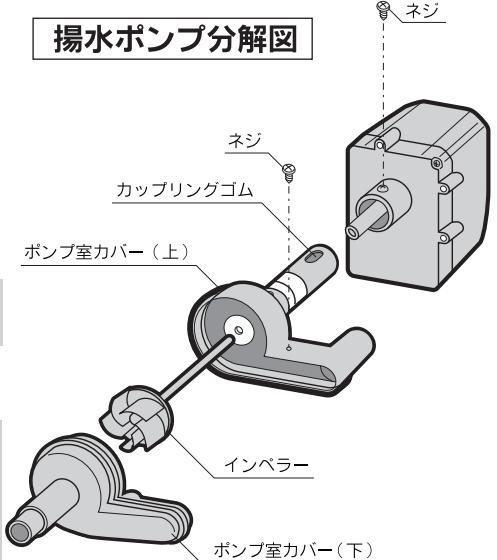
1.ポンプ室を図のように分解します。ポンプ室カバーのネジ(2箇所)を外し、ポンプ室カバー(上・下)を外します。インペラはペンチなどで軽くつかんで抜いてください。※カップリングゴムは指でつまんで引き抜いてください。

2.インペラーやポンプ室カバー内は、ブラシなどを使ってよく掃除します。

※ポンプ室カバーを掃除するときは、揚水ポンプに水がかからないよう注意してください。

3.もと通りに組み立ててください。

※カップリングゴムを必ず本体シャフトの奥まで差し込んだ後、インペラをカップリングゴムの奥まで差し込んでください。差し込みが浅いと異音、故障の原因になります。異音がした場合は、再度インペラの差し込み状態を確認してください。



※揚水ポンプは1年間で他の家電製品の約10年間相当分の働きをしますので、約1年で交換してください。

※インペラーやカップリングゴムは、消耗部品ですので定期的に交換してください。(約3~6ヶ月)

※ポンプ室に異物・砂利が侵入した状態で作動すると故障する恐れがあります。定期的な点検により、異物が侵入していないか確認してください。また、異物・砂利が侵入した場合は、すみやかに除去してください。



●揚水ポンプは空転させてください。故障の原因になります。また、空転させたままセットされても水は上がりません。

●モーターが回転しているのに水が上がらない場合は、次の①~④のことを行ってください。

①水位線よりも上に水が入っているか確認してください。

②ポンプ室に枯れた水草などゴミが絡んでいないか確認してください。

③吸水ストレーナーの真下にエアストーンがある場合は、エアストーンの位置を変えてください。

④ポンプ室に空気が溜まっている場合は、ポンプ室部を水中に入れたまま少し傾けて空気を逃してください。

●揚水ポンプを水中に落とさないように注意してください。万一、水中に落とした場合は、そのまま使用せずに、お買い求めになった販売店、または、当社までご相談ください。そのまま使用されるとショートして火災の原因になります。

●電源プラグを濡らさないようにしてください。濡れたときは、十分に拭き取ってください。

●揚水ポンプには、絶対に水をかけないでください。

●飛沫、ほこりなどの付着に注意してください。

●吸水ストレーナーに付いた枯れた水草などのゴミは、すぐに取り除いてください。